

～第7回 南河内市民公益活動団体・市民交流会～ 続けよう！みんなの活動 南河内のつどい 開催要項

1. 背景・目的

いま、日本の社会や経済は大きく変化しています。少子高齢化と言われますが、少子化では小学校の統廃合が進み、空き教室の再活用が問われ、高齢化では健康寿命も延び熟年の就労先が求められ、これまでの自治会・町会といった役割にとどまらないボランティアや文化事業での活躍する高齢者が増えています。また、インターネットの活用、大型商業施設の展開では従来の「駅前商店街」や小規模店の閉そく化など、商業流通の見直しが求められているといえるでしょう。

今やまちづくりは行政やプロの業者など一部の「専門家」に任せて済む時代ではなくなりました。市民一人ひとりが自ら求め解決する時代が来ているのです。

コミュニティ・ビジネスは、そうした地域の課題を、ビジネスの手法を活用し、地域の人達が自立的・継続的に解決する1つの方法です。例えば、地域の高齢者が活躍することで、地域課題が解決し、グループの継続的な活動も可能になるとしたら……。そんな方法を、経験者から学びませんか。

当日は、午前中にコミュニティ・ビジネスとは何かを学び、午後は私達の地域で今行われている活動を知り、パネルディスカッションを通して、コミュニティ・ビジネスの可能性をさぐります。

南河内のつどい

2007年、団塊の世代に属する市民の地域社会参加促進を目的として、大阪府・大阪狭山市・河内長野市・富田林市、そこで活動する市民公益活動団体および中間支援組織が連携して「南河内シニア・団塊まつり」を開催しました。その後、ひきつづき、地域の中で築いてきた関係者間の信頼関係をさらに深めるとともに、自治体の境界線を越えて存在する課題を探ることを目的として、以下のイベントを開催してきました。

「きかせてよ！あなたの思い、南河内」（2009年）

「つくろうよ！みんなのつながり、南河内」（2010年）

「学ぼうよ！これからの「公共」」（2011年）

「伝えてよ！あなたの活動、南河内の集い（プレゼンテーション能力向上講座）」（2012年）

「つなごうよ！あなたの活動と防災、南河内の集い」（2014年）

「語ろうよ！安心して逝けるまちづくり 南河内のつどい」（2015年）

2. 参加対象者

- ① 南河内地域で活動している市民公益活動団体のメンバー
- ② 同地域における市民公益活動に関心のある市民
- ③ 同地域にある企業及び就業者、教育研究機関の教職員・研究者・学生
- ④ 同地域の自治体および関係団体の職員

3. 日時 2016（平成28）年11月19日（土）10：00～15：00（開場・受付 09：30）

4. 参加費 無料

5. 場所 大阪大谷大学（富田林市錦織北3-11-1）

1号館1F 108教室

※駐車場はありませんので、会場は公共交通機関のご利用をお願いします。

※当日の昼食は、各自でご用意ください。

6. 定員 午前・午後ともに200名



（近鉄滝谷不動駅より西へ徒歩約500メートル）

7. 内容

【午前の部】 10:00~12:00 (開場 9:30)・・・1号館108教室

講演: コミュニティ・ビジネスとは？

講師 ^{みわ きよあき} 三和 清明氏(NPO 法人寝屋川あいの会代表、NPO 法人おおさか元気ネットワーク代表)

2013年11月10日に放映されたNHK「新・ルソンの壺」シルバーパワー助け合い～高齢者支援ビジネス～(25分)に登場された三和さん自身に、映像を活用しながら、コミュニティ・ビジネスとは何かを語っていただきます。

【昼食】 12:00~13:00

各自、昼食をご持参ください。学生食堂は休業しています。

【午後の部】 13:00~15:00・・・1号館108教室 コーディネータ: ^{くすのき よしひろ} 楠 善博氏

A. 活動紹介 (13:00~13:30)

1. **生活支援(子育て支援)** NPO 法人ワークレッシュ (大阪狭山市) 発表者: ^{とうだ れいこ} 燈田 礼子氏

年齢・校区を問わない夜間までの地域の子どもの居場所づくり(保育・送迎等)や放課後児童会委託業務、放課後等デイサービスや子育て広場の運営を通して、子どもたちと子育てを応援し、住民経営による子育て支援事業、支え合いのコミュニティづくりを行っています。

2. **輸送(住民の足)** ^{かなやま けんじ} 楠ヶ丘自治会 (河内長野市) 発表者: 金山 元治氏

「坂道が多くバスが通れない」「高齢化が進んできた」などの課題を解決するため、同地域の自治会内に公共交通対策委員会を立ち上げ、大阪第一交通株式会社、河内長野市との三者にて平成20年から協議を始め、平成22年9月から3ヶ月間、楠ヶ丘地域と三日市町駅を結ぶ地域乗合タクシーの試行運転を実施し、平成23年11月に楠ヶ丘地域乗合タクシー「くすまる」の本格運行を実現させました。本格運行から5年目を迎える現在も、「地域の公共交通は地域で守る」という意識のもと、より多くの人に乗車してもらえるよう、地域が主体となった取り組みを続けています。

3. **通信・情報** NPO 法人きんきうえび 発表者: ^{てらだ まこと} 寺田 誠氏

ICTを駆使し、全ての人々を孤独や孤立、排除や摩擦から援護し、健康で文化的な生活の実現につなげるよう、社会の構成員として包み支え合う理念「ソーシャルインクルージョン」を推進し活動。パソコン・スマホ・タブレット講習会の実施や「市民公益活動支援センター」「街かどデイハウスきんき茶ろん(介護予防事業)」「高齢者見守りサービス・おはよう伝言板」を運営。9月からは、「学んで教えて地域で活躍!スマホ講師養成講座」を開催。地域のコミュニケーション作りに貢献したい。

4. **イベント(演劇)** ^{まつだ こうじ} ゲキトモ(富田林市) 発表者: 松田 浩司氏

中学生・高校生といった青少年を対象に、映画や舞台などのエンターテインメント制作活動を通じた青少年育成に取り組んでいる。また、青少年の経験を活かしながら地域イベントをサポートし、若者パワーで地域の活性化に貢献している。

5. **自然・環境** NPO 法人森林ボランティアトモロス(河内長野市) 発表者: ^{ほり やすあき} 堀 泰明氏

平成18年2月設立・平成25年4月NPO法人化・平成28年9月現在会員数80名
河内長野市内で人工林の育林活動や里山保全活動をはじめ、森林に関連した教育啓発、まちづくり支援に取り組む。月4回の定例活動ほか、その他の特別活動、イベント活動など。

B. パネルディスカッション (13:30~15:00)

アドバイザー：三和^{みわ} 清明^{きよあき}氏

★前述の5団体の発表者が一同に会し、それぞれの経験を持ち寄り、南河内の課題やこれからのコミュニティ・ビジネスについて考えます。

〈終了後 質疑応答〉 フロアからもぜひご参加ください

主 催：「続けよう！みんなの活動 南河内のつどい」世話人会

[構成団体]

大阪大谷大学人間社会学部、大阪狭山市・大阪狭山市市民活動支援センター・(社福)大阪狭山市社会福祉協議会、河内長野市・河内長野市立市民公益活動支援センター・(社福)河内長野市社会福祉協議会、富田林市・富田林市市民公益活動支援センター・(社福)富田林市社会福祉協議会、(特活)高齢者大学シニア富田林くすのき塾

連 絡 先：大阪狭山市市民活動支援センター

TEL /FAX 072-366-4664

電子メール simin025@yacht.ocn.ne.jp

河内長野市立市民公益活動支援センター「るーぷらざ」

TEL 0721-53-8100 FAX 0721-53-8030

電子メール looplaza-kawachinaga@wind.ocn.ne.jp

富田林市市民公益活動支援センター

TEL 0721-26-7887 FAX 0721-74-5505

電子メール info@tondabayashi.org

申込方法：別紙申込書に必要事項記載の上、FAX または電子メールにより、上記連絡先のいずれかに申し込んでください。

申込締切：2016（平成28）年11月11日（金） 定員200名

続けよう！みんなの活動 南河内のつどい 申込書

2016（平成28）年11月19日（土）に実施される「続けよう！みんなの活動 南河内のつどい」に参加したいので、下記のとおり申し込みます。

記

ふりがな 参加者氏名			
所属	(所属先なしの方は「なし」とお書きください)		
住 所	〒 ー	電話	() ー
参加を申し込むものに <input type="checkbox"/> を付けてください。 () 午前の部 講演 () 午後の部 活動紹介・パネルディスカッション			

FAX、電子メールにより申込をしてください。(以下3箇所のうち、いずれでも結構です)
申込締切 2016年11月11日(金)

大阪狭山市市民活動支援センター
TEL / FAX 072-366-4664
メール simin025@yacht.ocn.ne.jp

河内長野市立市民公益活動支援センター「るーぷらざ」
TEL0721-53-8100 FAX0721-53-8030
メール looplaza-kawachinaga@wind.ocn.ne.jp

富田林市市民公益活動支援センター
TEL0721-26-7887 FAX0721-74-5505
メール info@tondabayashi.org